

## 授業概要

教職課程履修者で、免許取得に必要な科目をすべて修得し、かつ教育実習を終了した学生を対象とした授業です。

教職課程の各科目の履修により獲得した専門的知識や技能、及び教育実習の体験を踏まえ、教師としての資質・能力の総体について考え、それを身につけていく授業です。また教育現場で対応できる実践的なスキルの獲得も目指します。授業は講義、演習のほか、フィールドワーク等も取り入れます。

なお、最後に各自が設定したテーマについて探求した結果の発表会を行います。

## 授業計画

第1回	教職実践演習の趣旨、授業計画の説明、履修カルテの記入
第2回	教育実習のまとめと課題の整理① 「実習の目標」の振り返り
第3回	教育実習のまとめと課題の整理② 教科指導・教科活動の振り返り
第4回	教育実習のまとめと課題の整理③ 教科指導・教科活動以外の教育活動についての振り返り
第5回	実習レポートの完成と、今後の課題の点検
第6回	教育関係者による講演会
第7回	自らの課題を克服するための研究テーマの設定
第8回	教員に求められる資質の探求① コミュニケーション能力の育成
第9回	教員に求められる資質の探求② 生徒指導の様々な事例の研究
第10回	教員に求められる資質の探求③ カウンセリングの現状についての理解
第11回	各自が設定した研究テーマの研究の進捗状況の報告
第12回	教員に求められる資質の探求④ 教科指導の不得意領域の確認とその克服方法
第13回	教員に求められる資質の探求⑤ 教科指導の不得意領域の確認と改善策
第14回	課題を解決した授業指導案作成
第15回	課題を解決した授業指導案による模擬授業
第16回	研究発表会・履修カルテの完成

## 到達目標

以下の各項目について、自らの資質・能力を向上させることを目標とします。

- ・使命感や責任感、教育的愛情等
- ・社会性や対人関係能力
- ・生徒理解や学級経営等に関する事項
- ・教科の指導力

## 履修上の注意

卒業後、教員として働こうとする強い意志を持っていることが望めます。受講学生自らが本授業を組み立てていくという心構えを持って、授業に臨んでください。遅刻・欠席は認めません。

## 予習復習

毎時間、課題を出します。それが予習・復習となります。

## 評価方法

授業ごとに実施する課題(10%)、レポート(20%)、研究発表等(40%)、また授業への取り組み方(30%)で総合的に評価します。

## テキスト

毎時間、プリント・資料を用意します。